

## 舞鶴市内の中小企業景況調査のまとめ

今期 令和3年 4月 ～ 6月期の実績  
来期 令和3年 7月 ～ 9月期の見通し

舞鶴商工会議所  
中小企業相談所

この調査は、令和3年6月に実施した4月～6月の中小企業景況調査に係わるアンケート（毎四半期実施）の結果をまとめたもので、今回の調査対象は市内の中小企業123事業所（前回123事業所）、有効回答数は98事業所（前回96事業所）で回収率79.7%（前回78.0%）でした。

業種別有効回答企業数は次のとおりです。

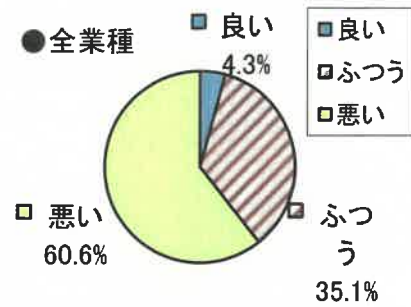
業 種	回答企業数	構成比 (%)
機 械 金 属 業	12	12.2
建 設 業	16	16.3
織 維 工 業	3	3.1
木 材 業	6	6.1
水 産 加 工 業	6	6.1
サ ー ビ ス 業	25	25.5
小 売 業	15	15.3
卸 売 業	15	15.3
合 計	98	100

(注) 本文のDIとは「増加」「好転」したとする企業割合から「減少」「悪化」したとする企業割合を差し引いた値です。

## 【業況の動向】

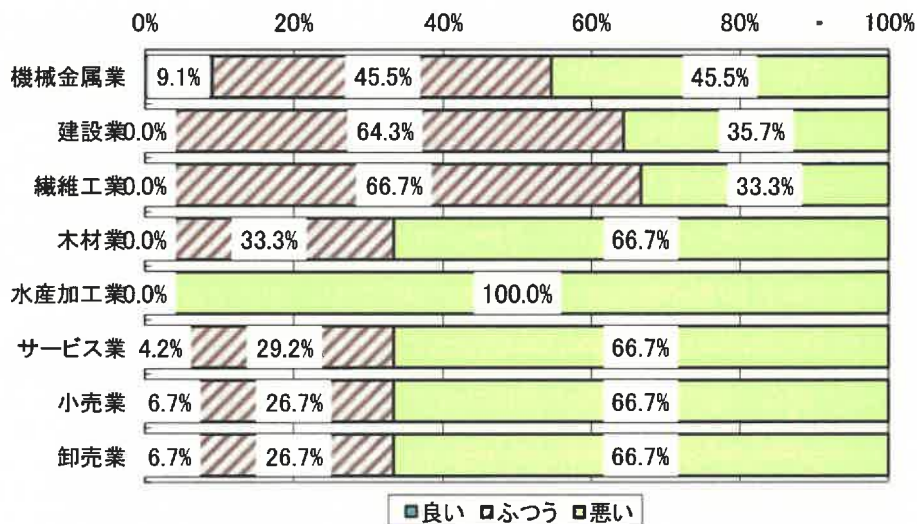
今期の業況の動向は、全業種でマイナス56.4となり、前期のマイナス57.9と比べて1.5ポイント改善。一方で来期では、前年同期比でマイナス42.9となり、今期比でマイナス41.2となる見込み。

業種別に見ると、機械金属業、繊維工業、木材業、サービス業、小売業は改善。（機械金属業、繊維工業は2期連続で改善）水産加工業は横ばいとなり、一方で、建設業、卸売業は悪化した。



業況DI(「良い」-「悪い」)

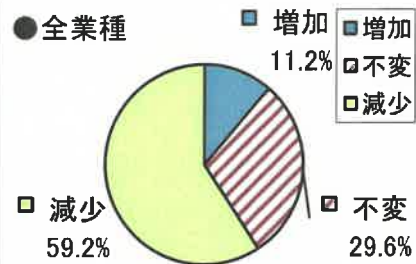
	実績 (今期の水準)					来期見通し (前年同期比)	来期見通し (今期比)
	令和2年 4月~6月	令和2年 7月~9月	令和2年 10月~12月	令和3年 1月~3月	令和3年 4月~6月	令和3年 7月~9月	令和3年 7月~9月
全業種	-70.3	-56.1	-46.2	-57.9	-56.4	-42.9	-41.2
機械金属業	-72.7	-38.5	-58.3	-46.2	-36.4	-18.2	-18.2
建設業	-47.1	-18.8	-40.0	-29.4	-35.7	-46.2	-50.0
繊維工業	-100.0	-100.0	-100.0	-66.7	-33.3	-50.0	-100.0
木材業	-75.0	-66.7	-50.0	-80.0	-66.7	-60.0	-50.0
水産加工業	-100.0	-83.3	0.0	-100.0	-100.0	-60.0	-100.0
サービス業	-82.6	-68.0	-62.5	-72.0	-62.5	-52.4	-55.0
小売業	-80.0	-50.0	-20.0	-64.3	-60.0	-50.0	-26.7
卸売業	-41.7	-73.3	-46.2	-46.2	-60.0	-23.1	-14.3



## 【売上額の動向】

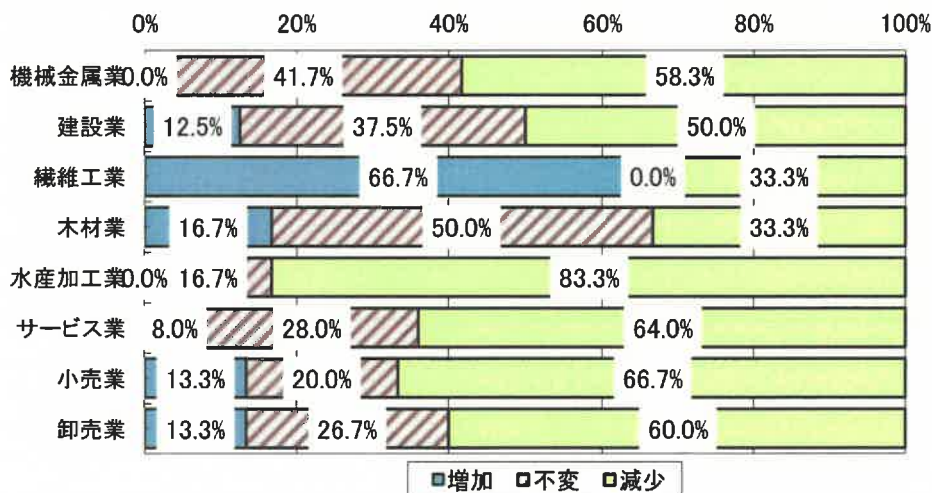
前年同期と比べた今期の売上額の動向は、全業種でマイナス48.0となり、前期のマイナス56.8に比べ8.8ポイント改善した。一方来期はマイナス41.2となる見込み。

業種別に見ると、機械金属業、繊維工業、木材業、サービス業、小売業は改善（繊維工業、サービス業は2期連続で改善）。一方で、建設業、水産加工業、卸売業は悪化した（水産加工業、卸売業は2期連続で悪化）。



売上額DI(「増加」-「減少」)

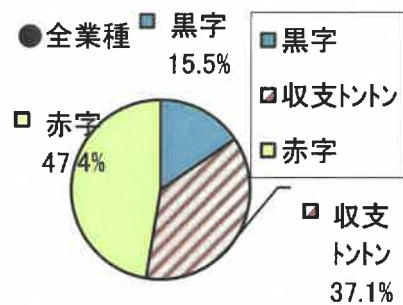
	実 績 (前年同期比)					来期見通し (前年 同期比)
	令和2年 4月～6月	令和2年 7月～9月	令和2年 10月～12月	令和3年 1月～3月	令和3年 4月～6月	令和3年 7月～9月
全業種	-67.0	-59.4	-51.6	-56.8	-48.0	-41.2
機械金属業	-90.9	-45.4	-38.5	-76.9	-58.3	-16.7
建設業	-35.3	-35.3	-46.7	-18.8	-37.5	-53.3
繊維工業	-100.0	-100.0	-100.0	-66.7	33.3	-66.7
木材業	-75.0	-66.7	-50.0	-60.0	-16.7	-50.0
水産加工業	-100.0	-83.3	-40.0	-80.0	-83.3	-66.7
サービス業	-77.3	-75.0	-84.0	-68.0	-56.0	-32.0
小売業	-86.7	-50.0	-26.7	-64.3	-53.3	-53.3
卸売業	-23.1	-60.0	-30.8	-42.9	-46.7	-33.3



## 【採算(経常利益)の動向】

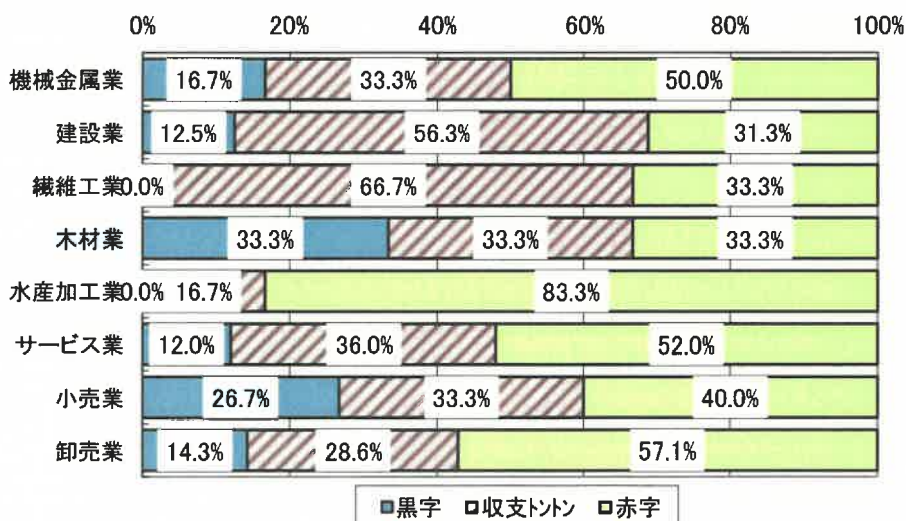
今期の採算(経常利益)の動向は、全業種でマイナス32.0となり、前期のマイナス27.2より4.8ポイント悪化した。一方、来期はマイナス47.3となる見込み。

業種別に見ると、小売業は改善し、繊維工業、木材業は横ばい。一方で、機械金属業、建設業、水産加工業、サービス業、卸売業は悪化した(水産加工業、サービス業、卸売業は2期連続悪化)。



採算(経常利益)DI(「黒字」-「赤字」)

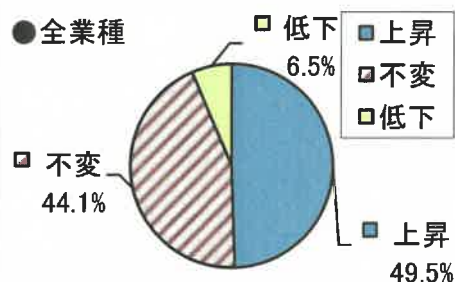
	実績 (今期の水準)					来期見通し (前年同期比)
	令和2年 4月~6月	令和2年 7月~9月	令和2年 10月~12月	令和3年 1月~3月	令和3年 4月~6月	令和3年 7月~9月
全業種	-47.3	-38.8	-17.0	-27.2	-32.0	-47.3
機械金属業	-36.4	-38.5	-23.1	-23.1	-33.3	-18.2
建設業	-35.3	-23.5	-6.7	-6.7	-18.8	-61.5
繊維工業	-66.7	-100.0	-100.0	-33.3	-33.3	-66.7
木材業	-25.0	-16.7	16.7	0.0	0.0	-83.3
水産加工業	-66.7	-50.0	0.0	-80.0	-83.3	-83.3
サービス業	-65.2	-36.0	-20.8	-37.5	-40.0	-44.0
小売業	-53.3	-42.9	-13.3	-21.4	-13.3	-42.9
卸売業	-25.0	-50.0	-23.1	-30.8	-42.9	-33.3



## 【材料仕入単価の動向】

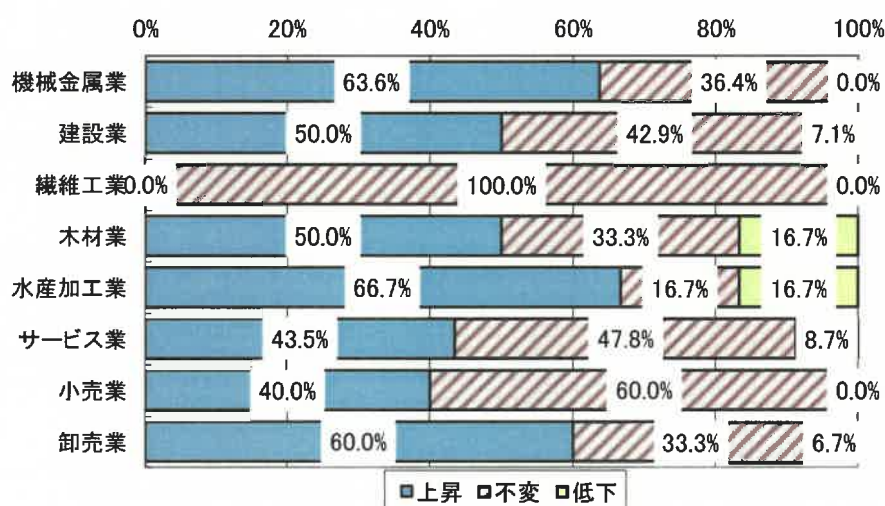
前年同期と比べた今期の材料仕入単価の動向は、全業種で43.0となり、前期の24.7より18.3ポイント悪化した。一方で来期は49.5になる見込み。

業種別に見ると、木材業、サービス業は改善した。繊維工業は4期連続で横ばい。一方で、機械金属業、建設業、水産加工業、小売業、卸売業は悪化した（機械金属業は3期連続し、小売業、卸売業は2期連続悪化）。



材料仕入単価DI(「上昇」-「低下」)

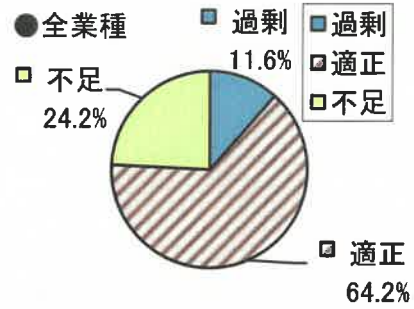
	実績 (前年同期比)					来期見通し (前年同期比)
	令和2年 4月~6月	令和2年 7月~9月	令和2年 10月~12月	令和3年 1月~3月	令和3年 4月~6月	令和3年 7月~9月
全業種	19.5	21.3	15.4	24.7	43.0	49.5
機械金属業	0.0	0.0	15.4	23.1	63.6	58.3
建設業	47.1	17.6	20.0	17.6	42.9	53.3
繊維工業	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
木材業	50.0	50.0	-16.7	40.0	33.3	83.3
水産加工業	40.0	16.7	40.0	20.0	50.0	66.7
サービス業	28.6	42.9	22.7	39.1	34.8	34.8
小売業	-13.3	14.3	14.3	21.4	40.0	40.0
卸売業	8.3	13.3	7.7	15.4	53.3	60.0



## 【雇用の動向】

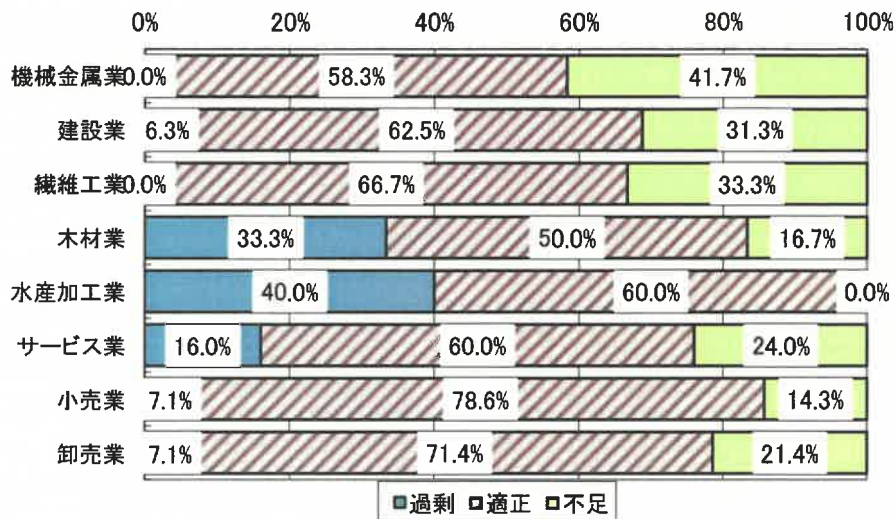
今期の雇用動向は、全業種でマイナス12.6となり、前期のマイナス21.7より9.1ポイント不足が減少した。

業種別にみると、建設業、サービス業、小売業、卸売業は不足が減少。繊維工業は横ばい。水産加工業は適正から過剰となった。一方で機械金属業は不足が増加。木材業は過剰が減少した。



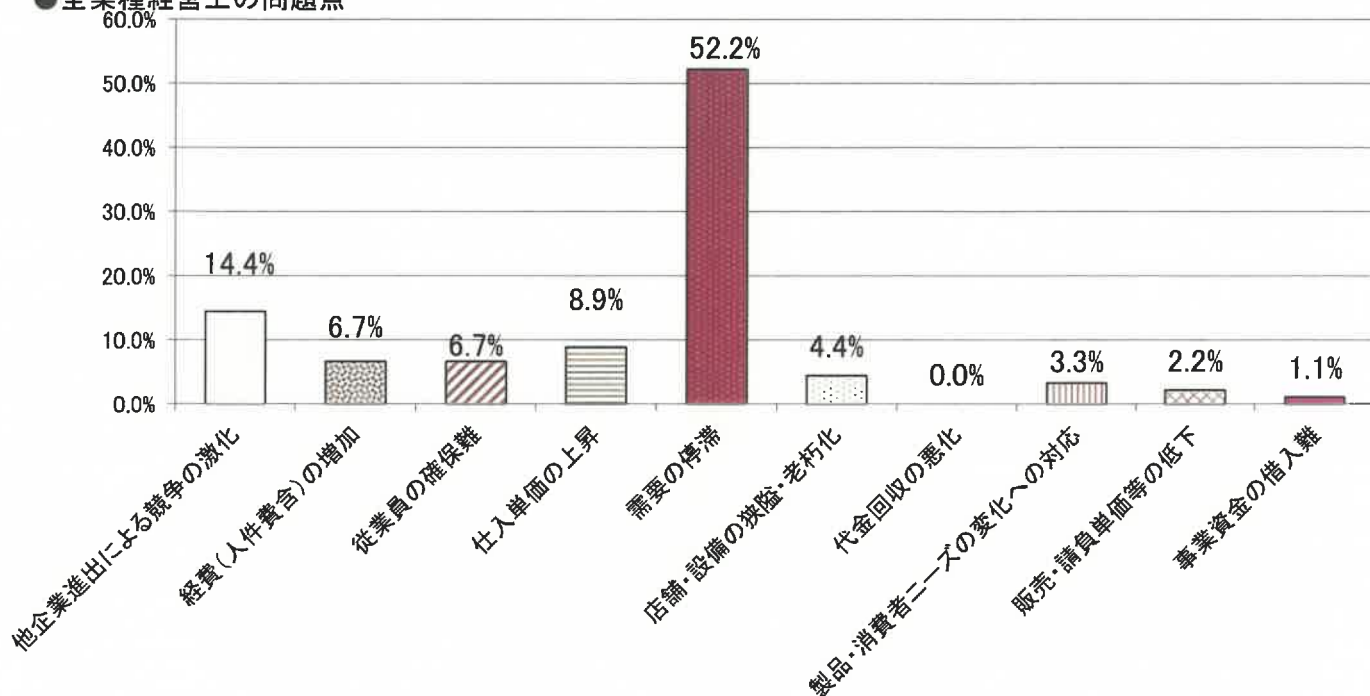
雇用DI(「過剰」-「不足」)

	実績 (今期の水準)				
	令和2年 4月～6月	令和2年 7月～9月	令和2年 10月～12月	令和3年 1月～3月	令和3年 4月～6月
全業種	-6.0	-6.3	-28.4	-21.7	-12.6
機械金属業	18.2	-15.4	-25.0	-15.4	-41.7
建設業	-33.3	-23.5	-53.3	-56.3	-25.0
繊維工業	0.0	0.0	-100.0	-33.3	-33.3
木材業	66.7	33.3	16.7	20.0	16.7
水産加工業	0.0	0.0	-40.0	0.0	40.0
サービス業	0.0	0.0	-45.5	-20.8	-8.0
小売業	-7.1	-28.6	-14.3	-7.7	-7.1
卸売業	-25.0	14.3	0.0	-23.1	-14.3



【経営上の問題点】

●全業種経営上の問題点



●業種別経営上の問題点

機械金属業	需要の停滞	41.7%	他企業進出による競争の激化	16.7%	経費(人件費含)の増加	8.3%
			従業員の確保難	16.7%		
			店舗・設備の狭隘・老朽化	16.7%		
建設業	需要の停滞	53.3%	他企業進出による競争の激化	13.3%	販売・請負単価等の低下	6.7%
			従業員の確保難	13.3%		
			仕入単価の上昇	13.3%		
繊維工業	需要の停滞	66.7%	経費(人件費含)の増加	33.3%		
木材業	仕入単価の上昇	50.0%	需要の停滞	33.3%	店舗・設備の狭隘・老朽化	16.7%
水産加工業	経費(人件費含)の増加	50.0%				
	需要の停滞	50.0%				
サービス業	需要の停滞	60.9%	他企業進出による競争の激化	8.7%	経費(人件費含)の増加	4.4%
			製品・消費者ニーズの変化への対応	8.7%	従業員の確保難	4.4%
					店舗・設備の狭隘・老朽化	4.4%
					販売・請負単価等の低下	4.4%
					事業資金の借入難	4.4%
小売業	需要の停滞	46.2%	他企業進出による競争の激化	30.8%	仕入単価の上昇	15.4%
卸売業	需要の停滞	57.1%	他企業進出による競争の激化	21.4%	経費(人件費含)の増加	7.1%
					従業員の確保難	7.1%
					仕入単価の上昇	7.1%